

勸興小学校だより

児童数 328 名

2019 (令和元) 年 7 月 19 日 第 8 号 文責 校長 陣内富子

厳しい自己評価と「あいさつ名人賞」 あいさつの質の向上を図り、「相手に聞こえる声で」「目を見て」「先に」「立ち止まって」あいさつをしているかという振り返りを行ったところ、子供たちは厳しく自己評価をしていました。ということは、もっとできるという思いをもっているからだと思います。今回の自己評価と校長の見取りを合わせて、1学期の「あいさつ名人賞」を贈りました。また、「あいさつをしてよかったことやうれしかったことは？」の問いには、「あいさつをして気づいてもらった」「近所の人にほめられた」「気持ちがあすっきりした」「名前を覚えてもらった」「あいさつが返ってくるのがうれしい」と多くの子供が答えていて、あいさつの効果を感じています。明日からの夏休み期間も、ご家庭や地域であいさつの声が響き合うことを願っています。

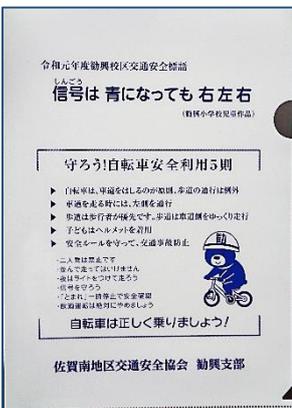
「いのち」「かぞく」を大切に作る夏休み～1学期終了～

1学期は新学年の基盤づくりを行う時期であり、いろいろな行事や取り組みに際し、保護者・地域の皆様にご支援・ご協力をいただきました。おかげ様で充実した1学期となりました。また、今月初め3日(水)には、大雨予報のため町区別集団下校を実施しましたが、皆様のご理解とご協力により、安全に下校できました。ありがとうございます。明日から始まる夏休みは、子供たち自身が安全を最優先に考えた行動をとれるよう、「こんなときはこうする」という具体的な方法をぜひご家庭でお話してください。「いのち」と「かぞく」を大切にしてほしいです。

発表！交通安全標語「信号は青になっても右左右」

勸興校区交通安全協会の皆様と学校が共同した、交通安全推進の取り組みの一つとして、6年生が交通安全標語づくりを始めて4回目となります。今年は、ダンカン逞希さんの標語が選出されました。今年春から全国的に多発している、横断時の事故防止を願った標語です。ダンカンさんの標語は、のぼり旗になり校区内に立てられます。また、標語と一緒に「自転車安全利用5則」が記載されたファイルが全校児童へ贈呈されました。のぼり旗にもファイルにも、「勸」マーク入りのヘルメットを着用したクマさんが描かれています。自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用して、頭を守り、命を守ることを皆が願っているからです。

本日の交通安全標語発表式には、勸興校区交通安全協会の皆様にご出席くださいました。このように、安全を願う思いを直接伝えていただく場合は、子供たちにとって大事な機会です。地域での行動は、地域の皆様が見てくださっているという意識喚起となるからです。ありがとうございました。



※「勸興校区ラジオ体操会」8月1日(木)集合 6:15 本校運動場で開催！
ご近所お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。雨天時は本校体育館です。

★裏面もご覧ください。⇒地区懇談会お礼と報告、『勸興読本』から学ぶ、
1学期「多読賞」100冊以上の受賞者紹介

町区懇談会ありがとうございました

6月28日(金)16:30より実施した町区懇談会は、町区ごとに保護者の皆様と町区担当が一堂に会して情報を共有し、児童の健やかな育ちを願う会となったことと思います。そこで、出された話から全体に関わることについてお知らせします。下記内容については、町区児童会で地域ごとの指導を行うとともに、全体に関わることは、終業式後生活の話の中で一斉指導を行いました。ネットトラブル防止については、ご家庭の状況に応じて重ねてお話しくださるようお願いいたします。

○ゲーム機をWi-Fiにつないでほしいと頼む児童がいる。ネットに動画をあげている児童がいる。

⇒ネットトラブル防止については、全校で一斉指導(7/19)*ご家庭の状況に応じて、ご確認ください。

○横断歩道に子供が立っていても車から見えない箇所や車の抜け道となっている道路がある。商業施設の駐車場を横切って登下校している児童がいる。

⇒安全マップに追加掲載するとともに、町区児童会で指導(7/17)

○朝方、校区内に泥酔した人が寝ている箇所がある。⇒警察に連絡し、パトロールを依頼(7/17)

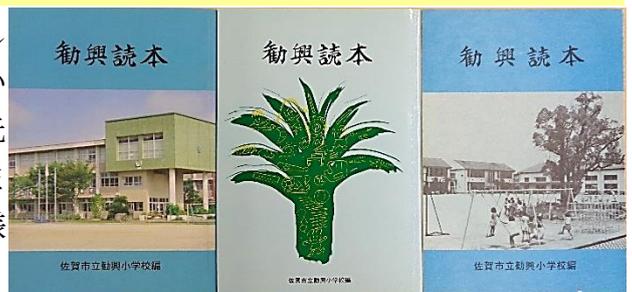
○大雨等災害時の集団下校訓練は、毎年実施してほしい。⇒実施する。

Q. どんどんの森や市立図書館は子供だけで利用してもよいのか。

A. 校区外であるが、5・6年生は保護者の許可があれば子供だけで利用可。4年生以下は保護者同伴とする。

『勸興読本』から学ぶ ～勸興小の歴史を知り、未来につなぐ～

この度、本校の歴史や取り組みの特色を明快に示した『勸興読本』が全児童の手に渡るように再度確認いたしました。いろいろな場面で紹介しながら、お手元にあるかどうかの確認が遅れたことをお詫びいたします。すみませんでした。もし、まだ手元にないお子様がおられたら、遠慮なく学校へお申し出ください。



第5版(H26)

第3版(H6)

初版(S49)

『勸興読本』は昭和49年百周年の年に初刊行され

ており、その後、10年ごとの周年行事の度に増補され、最新刊は平成26年の第5版となっています。ぜひ、この機会を捉えて、夏休みにご家族で読破されることをお勧めします。『勸興読本』には、佐賀の七偉人、弘道館、勸興小学校のうつりかわりについてわかりやすい文章で書かれています。はとマークが昭和23年に制定されたこと、「勸興魂」が昭和46年に生み出され、複数担任制は昭和47年から始められたこと、地域と共同による「勸興まつり」は平成14年に始まり、続いて平成16年に「勸興ふれあい大運動会」が始まったことなど詳しく紹介されています。

1学期「多読賞」100冊以上の受賞者紹介

120冊	3年	檀上	拓哉さん	112冊	4年	山田	敦由さん
119冊	3年	徳島	凧さん	112冊	6年	松田	絆さん
117冊	2年	長戸	七樹さん	111冊	4年	古賀	遥人さん
117冊	3年	古川	俊さん	111冊	6年	國政	勇翔さん
116冊	3年	川畑	柚奈さん	110冊	6年	小林	暉英さん
115冊	4年	長戸征太郎さん		107冊	5年	長谷川	桜幸さん
115冊	4年	木村	旺亮さん	106冊	2年	久納	璃子さん
114冊	2年	友廣	れいさん	105冊	2年	奥田	恭子さん
114冊	4年	古川	心結さん	105冊	6年	徳永	湊大さん
114冊	4年	福井	陵太さん	103冊	5年	川畑	桃奈さん
114冊	6年	ダンカン	逞希さん	102冊	5年	豆田	錦香さん
113冊	3年	牧瀬	寛太さん				(23名)

1学期多読賞を50冊以上の124名に贈りました。読書は即効でなく、じわりじわり効いてくるものです。本校では「すき間読書」を勧めています。夏休みも暮らしの中に本に親しむ時間を取り入れ、習慣化につなげてほしいと願っています。目標は、毎日20分間以上です。